

徳川美術館

THE TOKUGAWA ART MUSEUM

TEL:(052)-935-6262

〒461-0023 名古屋市東区徳川町

蓬左文庫

HŌSA LIBRARY

TEL:(052)-935-2173

〒461-0023 名古屋市東区徳川町



秋季特別展

もじえもじ

Autumn Special Exhibition  
moji-e-moji —  
Words as Pictures /  
Pictures as Words

文字が  
絵になる、  
絵が  
文字になる

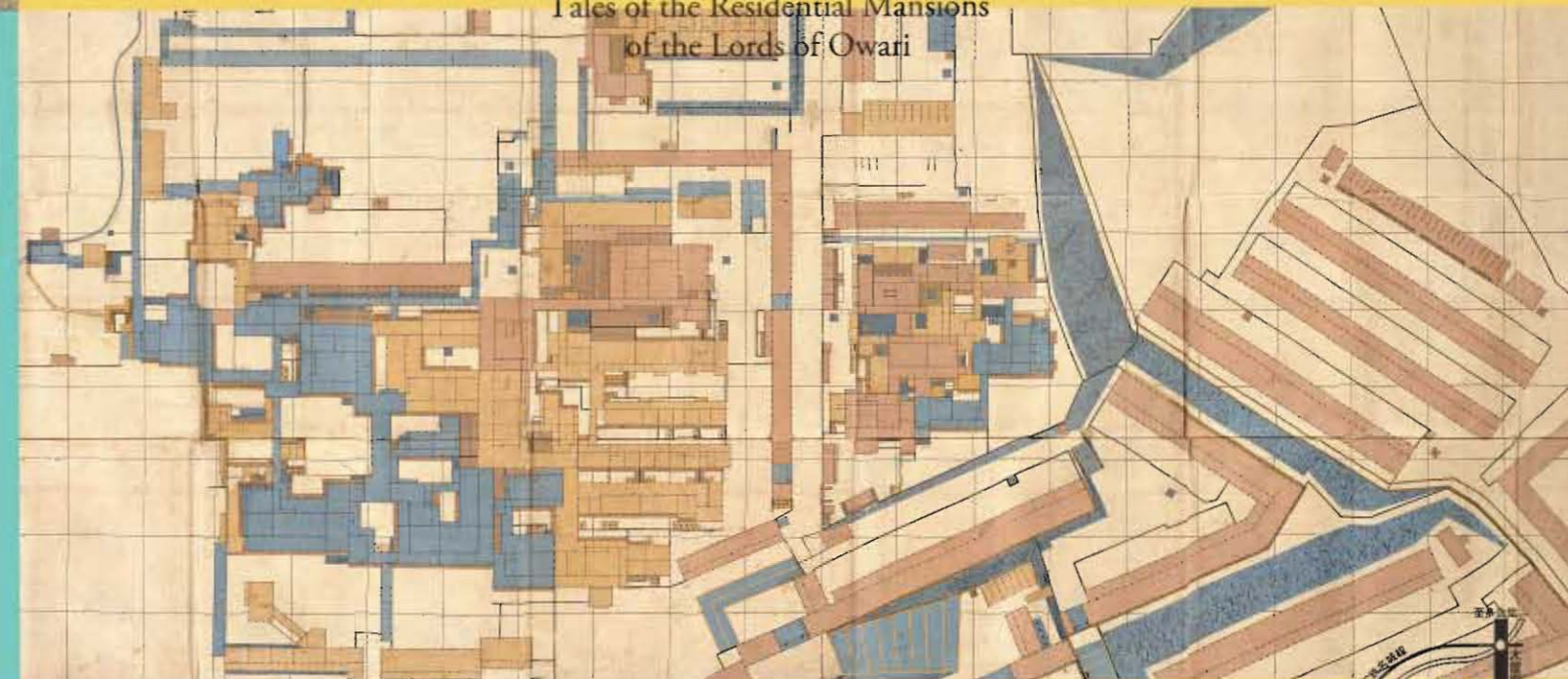


同時開催  
尾張藩邸物語

Owari Hantei Monogatari :  
Tales of the Residential Mansions  
of the Lords of Owari

2018.9.9 Sun ~ 10.28 Sun

開館時間 / 午前10時~午後5時 (入館は午後4時半まで)  
休館日 / 月曜日(但し、月曜が祝日の場合は翌火曜日)  
観覧料 / 一般 1,400円・高大生 700円・小中生 500円  
※20名様以上の団体は一般200円、その他100円割引  
※土曜日は小中高生入館無料  
主催 / 徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・  
中日新聞社  
協力 / 名古屋市交通局

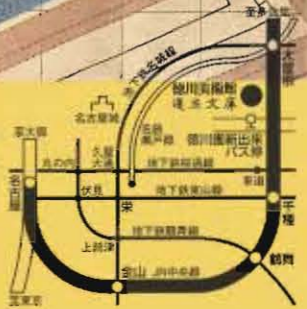


前売り限定  
ペアチケット

販売期間: 8/9(木)~9/8(土) 販売金額: 2枚2,300円  
使用期間: 9/9(日)~10/28(日) 販売店: チケットぴあ・全国のコンビニエンスストア



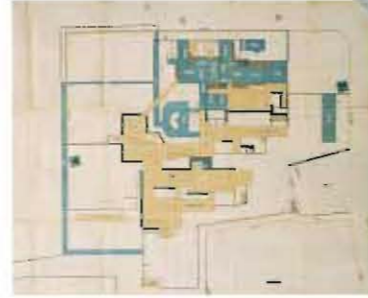
● 基幹バス「徳川園新出来」下車徒歩3分  
● JR中央線「大曾根駅」下車南口より徒歩10分







屋敷内に原寸大の宿場町を再現！  
戸山御殿之図「古御殿」部分 江戸時代 文政9年(1826)  
徳川美術館蔵 ●展示期間 前期(9/9～10/8)



瀬戸方面の狩猟時休息所  
水野新御殿之図 江戸時代  
17世紀 名古屋市蓬左文庫蔵



文字の中に猫は何匹？  
猫の舌で「うなぎ」 歌川國芳画  
和泉市久保忠記念美術館蔵 9/9～10/8



詩歌の世界を身にまとう  
紅葉に錦文字模様小袖  
J.フロントリテイリング史料館蔵  
9/9～10/8



経意を絵にした裝飾経の白鶴  
平家納経 分別功德品 龍島神社蔵 10/4～28

5代将軍綱吉来訪時の徳町中屋敷飾り道具  
青磁香炉・銘「白菊」漆朱布製園香合・香袋飾り  
徳川美術館蔵



御下屋敷や大首根屋敷など多くの屋敷を有していました。本展では、徳川美術館・名古屋市蓬左文庫・徳川林政史研究所の収蔵品を中心に、屋敷を描いた絵図や屋敷で用いられた茶道具や調度品の数々を紹介し、尾張藩邸の姿や藩邸内の生活を探ります。

# 尾張藩邸物語



11代将軍家斉接待用に購入した西洋風陶器  
漆付西洋風景園花生・台 江戸時代 19世紀  
徳川美術館蔵

江戸時代、大名家は江戸と国許とで複数の屋敷を持つことが多く、特に、御三家筆頭であった尾張徳川家では、江戸の屋敷は市谷上屋敷・麴町中屋敷・戸山下屋敷を中心に屋敷数・坪数ともに諸大名の中でも最大規模を誇り、国許である名古屋にも名古屋城二之丸御殿・新御殿をはじめ、



知多の宿泊所へ  
下賜された殿様の着物  
委付付小袖  
徳川義直(尾張家初代)着用  
江戸時代 17世紀 個人蔵  
●展示期間  
後期(10/10～28)



名古屋城下御深井御邸で  
焼かれた御庭焼の名品  
御深井俊儀彩茶碗 銘「刀石」  
江戸時代 19世紀  
徳川美術館蔵

知多半島に設けられた遊樂用別荘  
藤道買御殿園 江戸時代 18世紀  
徳川林政史研究所蔵

【表面】(上)尾張徳川家市ヶ谷御古写真(複製) E・ペイト撮影 江戸時代 19世紀 徳川林政史研究所蔵  
(下)市買御殿敷絵巻図 江戸時代 17世紀 徳川林政史研究所蔵

## 平成30年徳川茶会

8月14日(火)午前10時より受付開始(完全予約制)

【会費】19,000円  
(入館料・濃茶席・薄茶席・点心席)  
※賛助会員様特別価格17,500円

【お問い合わせ】  
徳川美術館 052-935-6262

- |            |     |           |
|------------|-----|-----------|
| 10月 6日(土)  | 裏千家 | 淡交会岐阜支部   |
| 10月 7日(日)  | 表千家 | 吉田生風会     |
| 10月 8日(月祝) | 表千家 | 名古屋長生会    |
| 10月 13日(土) | 宗備流 | 愛知        |
| 10月 14日(日) | 裏千家 | 淡交会愛知第一支部 |
| 10月 20日(土) |     | 大日本茶道学会   |
| 10月 21日(日) | 裏千家 | 淡交会愛知第三支部 |
| 10月 27日(土) | 裏千家 | 淡交会愛知第二支部 |
| 10月 28日(日) | 裏千家 | 桃天会       |

## 土曜講座 尾張藩邸物語

午後1時30分～3時 有料

ギャラリートーク | 9月24日(月・祝)、10月10日(水)各午後1時～

特別講演会  
豊国祭礼園と舟本本洛中洛外園の謎解き  
9/16 午後1時30分～3時  
入館者随時自由(入館料別)  
東田日出美氏(東三大大学名誉教授)

## 秋期講座 もじえもじ

各午後1時30分～4時15分  
有料・申込制

- 9/26 西辻秀紀 (徳川美術館 学芸部長)  
登崎志幸氏 (出光美術館 学芸課長)
- 9/27 酒井元徳氏 (東京国立博物館 主任研究員)  
吉川美穂氏 (徳川美術館 学芸部マネージャー)

ギャラリートーク | 10月17日(水) 午後1時～

記念講演会  
日本美術にみることばと絵の交響  
9/19 午後1時30分～3時  
入館者随時自由(入館料別)  
玉森敏子氏 (武蔵野美術大学教授)

# もじえもじ



祝いの歌で飾られた太刀拵  
重文 草子絵具車拵太刀拵 丹生郡比売神社蔵

うに用いて言葉を謎解きさせる判じ絵などの「絵文字」など、日本の絵画や工芸品には文字と絵の幸せな結晶をさまざまに見出すことができます。本展では、造形的な美しさだけでなく、謎解きの面白さも持ち合わせた知的で楽しい美の世界を紹介します。



文字と絵の美しい鏡演  
重文 草と酒旗文「鳥」字入掛襦袢 興福院蔵 10/4～28

【表面】重文 陽房勝斐別絵巻 国立歴史民俗博物館蔵/五百羅漢園 個人蔵/勝手道具はんじ物下 徳川美術館蔵/六歌仙 小野小町・在州葉平 寫樂北斎画 平本得世絵美術館蔵/新法狂字因句因 歌川広重画 名古屋市蓬左文庫蔵



異質!文字で描かれた仏画  
五百羅漢園 加藤信清家 個人蔵



絵で解くぞぞぞ  
勝手道具はんじ物下の歌川重直(2代広重)画 徳川美術館蔵

武器に秘められた恋の和歌

重文 鎌倉時高歌 水谷文庫蔵



日本では、文字と絵は古くから互いに密接に関わり合い、時にその境が曖昧になるほどの親しい関係にありました。日本の文字の源流である漢字の装飾体にはじまり、絵画的要素の強い文字である草手や、文字で描いた仏画・戯画などの「文字絵」・絵を表音文字のよ

## おもな展示作品と展示期間

- 重文 篆隸文休 尾沙門堂蔵
- 重文 三千仏名宝塔図 富賢寺蔵 10/10～28
- 国宝 平家納経 序品 龍島神社蔵 9/9～10/3
- 国宝 草手絵和酒問詠抄 下巻 京都国立博物館蔵 9/9～10/8
- 重文 隆房勝斐別絵巻 国立歴史民俗博物館蔵
- 重文 龍山時絵襦袢 京都国立博物館蔵 10/10～28
- 重文 砧荷絵襦袢 東京国立博物館蔵 9/9～10/8

会期中一部展示替えがあります。

次回企画展 11月3日(土・祝)～12月16日(日)

特別展  
源氏物語の世界  
—王朝の恋物語—



企画展  
徳川慶勝の幕末維新

